

第41回 RCJ ESD COORDINATOR 資格認証セミナースケジュール

2022年2月24日(木)		
時間	内容	講師
(10:00~10:30)	「制度概要説明」	塩野 登 (RCJ)
(10:30~12:00)	1. 適用範囲 2. 引用規格 3. 定義 J4. ESDコーディネータ 4. 標識・マーキング 5. ESD保護区域(EPA) 5. 1 構成	塩野 登 (RCJ)
(12:00~13:00)	昼食休憩	
(13:00~14:15)	5. 2 個々の保護アイテムに対する要求事項 5. 2. 1 一般 5. 2. 2 作業表面と保護ラック 5. 2. 3 床 5. 2. 4 椅子 5. 2. 5 衣服 5. 2. 6 手袋及び指サック 5. 2. 7 リストストラップ 5. 2. 8 履物 5. 2. 9 イオナイザ 5. 2. 10 工具・機器・ディスペンサー及び試験装置 5. 2. 11 トロリー及びカート	高橋 忠 (RCJ)
(14:15~14:25)	休憩	
(14:25~15:40)	5. 3 EPAの構造 5. 4 現場作業 5. 5 EPAでの作業要領 6. 保護包装 7. 購入・受入・保管・取扱 8. 訓練	高橋 忠 (RCJ)
(15:40~15:50)	休憩	
(15:50~17:15)	附属書A(規定): 抵抗測定方法 附属書A.1~A.3 +静電気管理技術の基礎(解説書) 第3編 3編-1章 床、作業表面、又は保管棚の試験のための 抵抗測定法 3編-2章 椅子の試験のための抵抗測定法(p.275~276) 3編-3章 包装の測定方法(表面抵抗) (p.277~283)	岩崎 修治 (ミドリ安全(株))
2022年2月25日(金)		
(10:00~11:00)	附属書(規定) A.4. イオナイザの試験方法と装置 A.5. 静電気放電遮蔽材料の性能評価のための試験法 袋(バック) 附属書(参考) B 工具の電荷減衰試験方法 JB. 電荷減衰測定方法	稲川 剛幸 (春日電機(株))
(11:00~11:10)	休憩	
(11:10~12:00)	9 品質責任 10 定期監査の手引き	渡辺 毅 (RCJ)
(12:00~13:00)	昼食休憩	
(13:00~14:00)	「質問と回答」	講師全員
(14:00~14:30)	休憩	
(14:30~16:30)	「試験」	

注1) テキストは、

- ・ RCJS-5-1(第3版):2016「静電気現象からの電子デバイスの保護—一般要求事項」
- ・ 解説書「静電気管理技術の基礎(改定第4版)」
- ・ 説明スライドのコピー
- ・ RCJS-5-1 附属書I(参考)&J(参考)
(但し、この附属書の詳細は説明しません。参考書としての位置づけです。)
- ・ RCJS-TR-5-2(第2版):2017「静電気現象からの電子デバイスの保護—指針」
(但し、このTR-5-2の内容の詳細は説明しません。参考書としての位置づけです。)

注2) RCJS-5-1(第3版):2016の附属書(規定)

- ・ 従来規格(TR5-1(1998))の附属書Aの抵抗測定関係が、JISとして発行されたので、RCJS-5-1では、省略されています。但し、抵抗測定は重要ですので、解説書(第3編)を用いて説明します。

注3) RCJS-5-1(第3版):2016の附属書(参考)

- ・ C(参考)ESDの影響を最小にするための設計上の考慮
- ・ D(参考)絶縁された帯電プレートの容量測定方法と誤差要因
- ・ JE(参考)デバイス帯電モデル(CDM)放電の対策
- ・ JF(参考)CDM対策(IEC 61340-5-1 Ed.2の内容)
- ・ JG(参考)ESD管理マニュアル作成及び監査の指針
- ・ JH(参考)ESDコーディネータの推奨される職務
- ・ JI(参考)RCJS-5-1と対応国際規格との対比表

の詳しい説明は行いません。

注4) 試験問題の範囲

試験は、RCJS-5-1(第3版):2016を中心に、解説書「静電気管理技術の基礎(改定第4版)(主に第2編、第3編)」からも出題します。またRCJS-5-1(第3版):2016には書かれていない静電気に関する基礎的事項(ほとんどの内容は解説書には書かれている)からも出題します。